

JOCジュニアオリンピックカップ
第44回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
埼玉県予選会（ジュニア新人の部）

【コーチの服装について】

公認審判員規程 第5条 第12項（8）

コーチは、コートサイドでマッチにふさわしい服装で臨むこと。

例えば、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミューダ、ショートパンツ、スリッパ、サンダルは禁止とする。その適否判断は大会レフェリーに委ねるものとする。

※コーチはコーチにふさわしい服装であり、プレーヤーにふさわしい服装ではありません。したがって、審査合格品ならよいということではありません。シャツは襟付きとされています（審査合格品は襟付きとみなしているため可になっています）。チームシャツ（チームTシャツ）や該当大会記念Tシャツ（今大会では関東記念Tシャツ）も認められています。また、七分丈の長ズボンは基本的には認められていませんが、体育館の状況等でレフェリーが許可することもあります。七分丈のバミューダやショートパンツは認められていません。

◎コーチ席入りする大人については、

今大会では、審査合格品でも七分丈の長ズボンは不可とします。